別記様式（第４条関係）

会　　議　　録

会議の名称	令和２年度第２回宍粟市地域包括支援センター運営協議会 及び第１回地域ケア推進会議	
開催日時	令和３年３月 16 日（火）　14：00～15：40	
開催場所	宍粟防災センター５階ホール	
議長（委員長・会長） 氏　　名	垣尾会長	
委員 氏　　名	（出席者） 舩曳委員、丸山委員、瀧本委員、山根委員、 山田委員、橋本委員、山中委員、堀田委員、 尾下委員、縣委員、西川委員、春名委員、 上田委員、平山委員	（欠席者） 中尾委員、大谷委員
事務局 氏　　名	（健康福祉部）　世良部長、三木次長 （一宮保健福祉課）菅谷係長 （波賀保健福祉課）坂口主任保健師 （千種保健福祉課）堂田副課長 （福祉相談課）　樽本課長、栗山副課長、吉田係長、高田主任保健師 中川主査、鎌田社会福祉士 （社会福祉協議会）田中生活支援コーディネーター、 猪尾生活支援コーディネーター	
傍聴人数	０人	
会議の公開・非公開の区分及び非公開の理由	公開・非公開	（非公開の理由）
決定事項	（議題及び決定事項） ３．宍粟市地域包括支援センター運営協議会 （１）令和２年度地域包括支援センター事業報告について （２）令和３年度地域包括支援センター運営方針、事業計画について ４．宍粟市地域ケア推進会議 （１）地域課題に対する取り組みについて （２）意見交換	
会議経過	別紙のとおり	
会議資料等	別紙のとおり	
議事録の確認 （記名押印）	（委員長等） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞	

（会議の経過）

発言者	課題・発言内容
	１．開会 ２．あいさつ
事務局	３．宍粟市地域包括支援センター運営協議会について説明 （１）令和２年度地域包括支援センター事業報告について （２）令和３年度地域包括支援センター運営方針、事業計画について
A委員	いきいき百歳体操について、５年後の体力測定の結果で５メートル歩行や立ち上がりがいい数字になっている。市としてこの結果の分析についてお聞かせください。
事務局	理学療法士に結果の評価をしていただいているが、体力面での介護予防だけでなく、参加することが楽しみ、友達ができたという精神面での効果が多くあったと感じていてる。 今年度ほぼ 1 年間、いきいき百歳体操の自粛の中でも何かできないかと、フレイル予防、認知症予防などに取り組んできた。ラジオ体操の推進、脳トレを含めた体操など教室の役員さんに周知し皆さんにお知らせしてもらった。 今年度体を動かす機会が少なかったため、何とかコロナの前の状態に徐々に戻るように、体力や精神的なこと、いろんな面で困っておられる方がいないかということを、各教室に回りながら検討したいと思っている。
B 委員	一年間コロナでいきいき百歳体操が自粛して行きたいのに行けない。自粛が解除してまた再開したらいいのにという声が多くあった。続けていきたいと思える気持ちのところでプラス要素がたくさんあった。 これからも体操を続けていき、理学療法士、作業療法士の方々に評価していただいたらまた次にはもっと明らかなデータが出るかもしれない。
C 委員	毎年体力測定をするが、５年前と今の自分がどのような状態なのか、去年度比べてよくなっているのかどうか、個人へ結果は報告されているのか。

事務局	体力測定の結果については数字で評価して紙でお渡ししている。 数値が多少下がっていても結果がもらえるということを楽しみにされている方もあり、各個人で評価してもらえばいいと思っている。
C 委員	現在週１回の体操を週２回するように進めていくと話されていたが、なかなか２回となると多いなと感じる。
事務局	４．宍粟市地域ケア推進会議 （１）地域課題に対する取り組みについて 地域ケア推進会議について 生活支援コーディネーターの取り組みについて （２）意見交換
D 委員	波賀の A コープがなくなり寂しい雰囲気があったが、にこにこマートができ地域の方がそこに集まり活気が出ている。 高齢者の方も仕事終わりの方も、夕方も開いているので利用ができる。 また懐かしい人とたまにはそこでお話しをして交流する機会ができている。
A 委員	先ほどの説明の中で、千種では移動販売がないが千種商店街の中に何件かお店屋さんがあり、そこが注文を受け配達をする取り組みをしている。 いずれにしても、やっぱり移動の手段というのが本当に大きな課題であると感じている。
事務局	今年度地域ケア個別会議や自立支援サポート会議を繰り返す中で、買物の問題、移動の問題、空き家の問題だけでなく、高齢者の運転問題、一人暮らしの高齢者に対しての支援、身寄りのない高齢者に対しての支援など課題が見えてきた。令和３年度に新たな課題に対して、どう取り組んでいくかを検討して進めていきたいと思っている。
副会長	６．閉会